

情報公開文書

1. 研究の名称：小児がん疾患におけるレセプト病名の妥当性研究

2. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

研究機関：京都大学医学部附属病院

国立病院機構 相模原病院

研究責任者：京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 池田靖子

3. 研究の目的

本研究は、医療機関が診療報酬を請求する際に用いる「レセプト」に記載された小児がんの病名が、院内がん登録や電子カルテの記録とどの程度一致しているかを確認することを目的としています。レセプトの病名は診療報酬請求を主な目的として記録されるため、研究に活用するには正確さを検証することが大切です。そこで本研究では、病名の一致度を調べ、必要に応じてより信頼できる判定方法を探ります。

この研究によって、医療データを用いた研究の信頼性を高めることができ、薬の安全性評価や医療の質の向上につながると期待されます。

4. 対象となる情報の取得期間

2013年2月1日から2024年12月31日までに、京都大学医学部附属病院で入院あるいは外来診療を受けた方で、医療情報の二次利用基盤である Data Ware House 上にデータが存在する受診当時14歳以下の患者さんが対象です。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から2028年12月31日まで

6. 情報の利用目的、利用方法

対象となる患者さんのレセプト情報と院内がん登録情報、診断に関わる診療情報をデータベース、診療録より取得し、病名の確からしさを調査します。

7. 利用または提供する試料・情報の項目

- ・住所、氏名を除く患者基本情報
- ・検体検査、注射、処方、処置、各種診療行為のオーダー/結果
- ・医療者による自由記載/テンプレート入力
- ・医事会計システムにおける実施医療情報
- ・院内がん登録におけるがん情報

8. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日から

9. 資料・情報の管理について責任を有する者

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 池田靖子

10. 研究対象者の個人情報保護及び研究に係る試料・情報の保管

本研究で収集する情報は個人が特定できないように ID 化します。また本研究の成果を学会や学術誌で発表することがありますが、これも個人を特定できないようにした上で行います。収集したデータは個人情報の漏えいや紛失が起こらないように適切に保管し、研究終了後から 10 年間保管します。その後は個人情報に配慮し、適切に廃棄します。

11. 参加拒否について

研究対象者等またはその関係者の申し出により、研究対象者が識別できる情報の利用を停止することができます。

12. 本研究に関する資料の入手、閲覧及びその方法

希望により個人情報保護及び本研究に支障のない範囲で本研究の研究実施計画書、研究の方法に関する資料の入手、閲覧が可能です。その際は、下記相談窓口へご連絡ください。

13. 研究資金・利益相反

本研究は日本学術振興会科学研究費（令和 6 年度若手研究）により行い、特定の企業等からの資金提供はありません。利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」、「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されます。

14. 本研究に関する相談、お問い合わせ先

14.1. 研究課題への相談窓口

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 池田靖子

電話：075-751-3111

14.2. 京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp